



令和4年3月 病児・病後児保育室「いよっこすまいる」

暖かくて柔らかな日ざしや、草花などにも春を感じる季節になりました。今年度も残すところあと少しになりましたが、お子さまが4月からも元気で過ごせるよう、規則正しい生活を心がけていきましょう。

令和4年度 登録受付について (毎年度、登録が必要です。)
3月1日(火)から登録受付開始です。
 ※登録は、利用の前日までに市役所子育て支援課窓口またはいよっこすまいるへお越しください。

こんな病気が見られます。
 ◆溶連菌感染症 ◆アデノウイルス
 ◆感染性胃腸炎 ◆上気道炎症状

子どもの耳の聞こえチェック

耳の聞こえが悪いと言葉を覚えるのも難しくなります。「聞こえているかな？」と気になるときは以下を確認し、心配なときは受診しましょう。

- 習得する言葉は増えていますか？
- 音楽に合わせて体を動かしますか？
- 呼んだときに返事をしたり振り向いたりしますか？
- 話を聞くときに何度も聞き返したり、片方の耳で聞こうとしたりしていませんか？

★ うんちは健康のバロメーター

毎日うんちをすることは、とても大切。排便リズムは様々ですが、定期的に排便できるよう、規則正しい生活を心がけましょう。

★よいうんちを出すために★

- 朝ごはんは、毎日きちんと食べましょう。
- 野菜で食物繊維をしっかりととりましょう。
- 水分をたくさんとりましょう。
- 運動をして、腸の動きを促しましょう。

バナナうんち

コロコロうんち

水っぽいうんち

中耳炎について

	急性中耳炎	しん出性中耳炎
原因	• かぜが原因で起こることが多く、耳の奥にある中耳の部分に炎症が起きる。	• 中耳に炎症が起これり、リンパ液がたまったことによる疾患。 • かぜや急性中耳炎の繰り返し、アレルギーによる鼻の炎症が原因のこともある。
症状	● 粘っこい、黄緑色の鼻水が続く。 ● 激しい耳の痛みがある。 (泣いたり、耳に手を当てたりする。) ● 高熱が出る。 ● 黄色い耳だれが出ることもある。	● 痛みはない。 ● 耳の聞こえが悪くなったり、微熱が出たりする。
対応・予防	• 耳鼻科で診断を受ける。 • 痛みが激しいときは冷やす。 • 耳だれが多いときは、出てきた物だけをふき取る。 • 慢性化しやすいので、しっかり治すことが大切。	• 耳鼻科で診断を受ける。 • こまめに鼻をかむ。 • 乳幼児はかぜから中耳炎を起こしやすいため、日頃から、手洗い・うがいを心がける。 • 痛みがなく気づきにくいので、微熱や耳の聞こえが悪そうだと感じたら、早めに耳鼻科を受診することが大切。



爪について



爪が伸びていると、友達をひっかいてしまったり、折れてしまったりなど、けがの原因になります。

また、爪は汚れが溜まり不潔になりやすいつころにもかかわらず、指しゃぶりや爪をかむくせがある子も多く、汚れたままにしておくと、ばい菌を直接体に取り込んでしまいます。週に一度は指先のチェックを行うようにしましょう。

爪の働き

指先を保護したり、手のひら側からの感触を受け止めたりするほかにも、爪から健康状態を知ることが出来ます。爪全体の色が紫色をしていたり、白く濁っていたり、筋や溝ができている場合は病気の可能性も考えられるので、気になる場合は病院へ行きましょう。

爪ケアのポイント

つめの手入れの目安は1週間に1回程度です。お風呂上がりで爪の柔らかい時が切りやすいのですが、切り過ぎるとばい菌が入ることもあるので深爪にならないよう、十分に気を付けましょう。

子どもの爪の反り返り

小さな子どもの爪は薄くて柔らかいので、健康に問題がなくても反り返ることがあります。元気がない、食欲がないなど、ほかに気になることがなければ、爪の反り返りは心配しなくても大丈夫です。